

嘉飯桂未来塾

令和6年度嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム



主催：嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会
(飯塚市教育委員会、嘉麻市教育委員会、桂川町教育委員会、福岡県)

後援：福岡県教育委員会

嘉飯桂未来塾とは

嘉飯桂地域（飯塚市、嘉麻市、桂川町）の中学2年生を対象に、地域に縁のある著名人等による講義や体験活動、他校の生徒とのグループワークを通じて、志を高め合いながらリーダーとなるための心構えを学び、将来、様々な分野で活躍する「リーダー」の育成を目指した合宿型のプログラムです。

1 主催

嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会
（飯塚市教育委員会、嘉麻市教育委員会、桂川町教育委員会、福岡県）

2 後援

福岡県教育委員会

3 開催日程

令和6年8月24日（土）～25日（日）
令和6年9月7日（土）～8日（日）
令和6年9月21日（土）～22日（日）

4 主な会場

イイツカコミュニティセンター（飯塚市）
足白農泊施設「カホアルペ」（嘉麻市）
ゆのうら体験の杜（桂川町）

5 参加状況

募集対象：嘉飯桂地域の中学2年生
参加生徒数：20名

＼今年度のプログラムの様子はコチラ＼

〈本編〉



〈ショート版〉



講師紹介

古野 隆雄 氏（合鴨家族古野農場）

桂川町出身。1975年、九州大学農学部卒業、1978年、大学院中退後完全無農薬有機農業を始める。1990年、合鴨水稲同時作の体系化。2000年、スイスのシュワブ財団より、「世界で最も傑出した社会起業家」の一人に選出される。2007年、九州大学で博士号（農学）取得。2016年、畑の株間除草技術ハウキング開発。主著に「アイガモの絵本」「合鴨ドリーム 小力合鴨水稲同時作」「アイガモがくれた奇跡」などがある。



麻生 泰 氏（九州経済連合会名誉会長）

飯塚市出身。昭和44年慶應義塾大学法学部卒業、昭和47年オックスフォード大学ニューカレッジ卒業。昭和54年麻生セメント株式会社代表取締役社長就任。平成28年1月より同社代表取締役会長。平成25年より九州経済連合会会長を務め、令和3年より現職。株式会社麻生代表取締役会長、福岡雙葉学園理事長、麻生塾塾長なども務める。



正田 英樹 氏（株式会社chaintope代表取締役）

九州工業大学情報工学部卒業。平成11年に株式会社ハウインターナショナル創業。平成28年にブロックチェーンに特化して事業を進めるべく株式会社chaintopeを設立。ブロックチェーンを用いた自律分散型の新たな社会モデルの構築をモットーに、様々な分野でのブロックチェーン実装に向けて展開中。九州工業大学、熊本大学の客員教授を務める。



青木 俊介 氏（九州工業大学情報工学研究院教授）

1998年に大阪大学大学院医学研究科博士課程を修了し博士（医学）の学位を取得。2004年に厚生労働省所轄の国立精神神経センター神経研究所の研究室長に就任。2008年には九州工業大学に准教授として着任後、2015年には同大学において教授に就任した。九州工業大学副学部長、副理事を歴任。最近では九州工業大学STEAM教育推進室において、科学教室やイベント等を実施し、筑豊地区や福岡市等の小中学生に対する理数教育支援活動を行っている。



古田 厚子 氏（株式会社ASPREAD 代表取締役）

27年間メディア業界の第一線で活躍する現役タレント。人材派遣会社の代表、一児の母でもある。また大学の非常勤講師や大手企業研修、古賀市キッズキャリア教育など延べ7000人の幅広い人材教育に従事。全国にクライアントを持つ。



コーディネーター紹介

深山 翔平 氏（一般社団法人TJC教育サポート 理事長）

福岡県久留米市出身。教育学、特別支援教育を専攻。世界一周、小学校教員を経て、子ども・保護者・企業を「教育の力」でサポートし、全ての人によりよい人間関係をつくり、よりよく過ごすことが出来るように、2019年に一般社団法人TJC教育サポートを創設。子どもたちには自然体験キャンプやマナーキャンプなど様々なコンセプトの体験活動を提供。オンラインでは子ども向けにリーダーシップ教育や目標達成メソッドを教える講座だけでなく、保護者向けの自立教育プログラム「家庭教育の学校」を主宰し、全国から100名以上の参加者が集まっている。また、企業向けの人財コンサルタントとしても研修・コンサルティングを行い、社員が自ら動く「自立型組織」の構築に多数貢献している。



活動報告

8月24日、「嘉飯桂未来塾」がスタート。参加生徒は緊張した面持ちで会場のイヅカコミュニティセンターに入ってきました。

入塾式では、嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム推進委員会の野中会長（福岡県青少年育成課長）から激励の言葉をいただき、来賓の武井政一飯塚市長らと写真撮影を行いました。

入塾式終了後、仲間づくりのためのオリエンテーションを行いました。オリエンテーションでは、参加生徒同士で呼び合うキャンプネームを考え、お互いに楽しむ雰囲気を作るアイスブレイクを行いました。グループワークでは、飯塚市、嘉麻市、桂川町が参加生徒に考えてほしい課題を提供し、どの課題に6日間向き合うか話し合いました。

講義では、「アメリカの学校と留学」をテーマに福岡アメリカンセンター（在福岡米国領事館広報部）の職員の方からご講義をいただきました。オンライン講義となり、実際、現地の学校に通っている知人の経験をもとにお話しいただき、アメリカ合衆国と日本の学校生活の違いをより具体的に知ることができました。

講義後、足白農泊施設「カホアルペ」に移動し、夕食後、グループワーク・焚火を通じた交流会を行いました。参加生徒の緊張もほぐれ、仲が深まり、積極的にコミュニケーションをとる様子が見られました。



-1日目-

Schedule

- 10:00～ 入塾式
- 10:30～ オリエンテーション
- 12:00～ 昼食
- 13:00～ グループワーク
- 16:00～ 講義
- 18:00～ 夕食
- 20:00～ 交流（焚き火）
- 21:00～ 就寝



2日目はアドベンチャープログラムが実施されました。各グループに分かれ、そこで与えられた課題を解決するために、議論を進めていく中で、自分の意見を積極的に発言する様子が見られました。

その後のグループワークでは、1日目に選択した嘉飯桂地域の課題を解決するために自分たちに何ができるかについて意見を交わすとともに、アドベンチャープログラムを通してリーダーシップとは何かをグループで考えることができました。

-2日目-

Schedule

- 7:00～ 起床・朝食
- 9:00～ アドベンチャープログラム
- 11:40～ 昼食
- 12:40～ アドベンチャープログラム
- 14:40～ グループワーク
- 15:30～ 解散



3日目の午前は、王塚装飾古墳館で古野 隆雄 氏（合鴨家族古野農場）から「仕事を楽しくする」をテーマにご講義いただきました。

講義後は、農場に移動し、古野氏自作の農機具「ハウキング」を使った農業体験を行いました。参加生徒は初めて目にした農機具に興味を示し、広大な畑の中で自然に触れる貴重な体験ができました。

午後は、麻生 泰 氏（九州経済連合会名誉会長）から「与えられた一度の人生」をテーマにご講義いただき、大事な3つの力である「体力、英語とIT力、魅力（自分の強み）」について教えてくださいました。麻生氏の嘉飯桂地域への想いを聞くことができ、嘉飯桂地域の魅力について見つめなおす時間になりました。

講義終了後、ゆのうら体験の杜に会場を移動し、各グループに分かれて夕食用のカレー作りを行いました。グループワークでは、各講師の講義、仲間とのカレー作りで学んだこと、気づいたことを振り返り、グループ発表に向け意見をまとめていました。

-3日目-

Schedule

- 10:00 ~ 講義
- 11:20 ~ 農業体験
- 12:50 ~ 昼食
- 14:00 ~ 講義
- 16:10 ~ 夕食
(カレー作り、自炊)
- 19:10 ~ グループワーク
- 21:00 ~ 就寝



4日目の午前は、正田 英樹 氏（株式会社chaintope代表取締役）から「志を持つことこそが人生を豊かにする」をテーマに講義いただきました。

正田氏が学生時代に過ごした嘉飯桂地域で経験した人との出会い（出会いのサイクル）、「志」を持つということは、自分自身の人生に目的を持ち、自分がどこに向かうのかを決める意味だと分かりやすく教えていただきました。

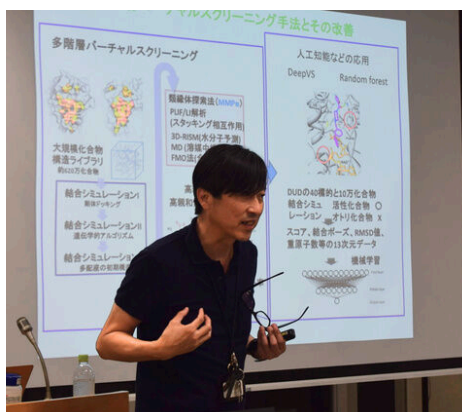
講義終了後、九州工業大学飯塚キャンパスに会場を移動し、青木 俊介 氏（九州工業大学情報工学研究院教授）から「コンピュータで感染症の薬を探そう！」をテーマに講義いただきました。

講義後、実験室に行き、「未来の科学者体験」を行いました。中学校には置かれていない実験機器に直接触れることで、実験のおもしろさなど身をもって体験していました。大学生にも実験補助としてご協力いただき、参加生徒は少し緊張している様子でしたが、コミュニケーションをとり、実験の成果を出すことができました。

-4日目-

Schedule

- 7:00 ~ 起床・朝食
- 9:20 ~ 講義
- 11:00 ~ 昼食
- 12:00 ~ 講義・体験
- 14:00 ~ グループワーク
- 16:30 ~ 解散



5日目の午前は、古田 厚子 氏(株式会社ASPREAD 代表取締役)から「自己理解を深める「コミュニケーション学」」をテーマに講義いただきました。講義では、最終日に発表するためのテクニックをわかりやすく教えていただき、実際に身振り・手振りや声の強弱を交えるなどテクニックを参加生徒全員で行いました。

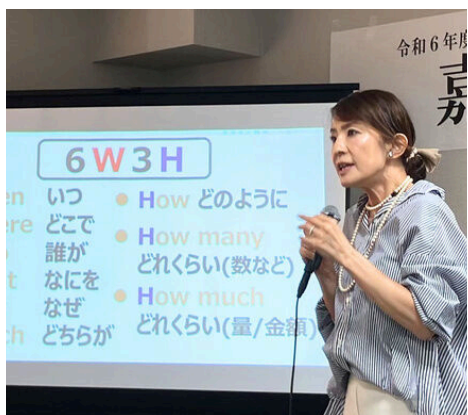
午後からは、ボルダリング体験を行いました。初めは高い壁に躊躇している様子もありましたが、これまでの活動を通し、参加生徒同士で積極的に声掛けをしている姿を見ることができ、目標より高い地点を目指して励むことができました。

ボルダリング体験後、翌日のグループ・個人発表に向け、就寝時間の間近まで模造紙の見せ方、発表する流れなどグループ内で迷いながらも、各グループのこだわりの詰まった、6日間の成果が伝わる発表内容になるよう努力する姿を見ることができました。

-5日目-

Schedule

- 10:00 ～ 講義
- 11:50 ～ 昼食
- 13:10 ～ ボルダリング体験
- 14:20 ～ グループワーク
- 18:00 ～ 夕食
- 19:00 ～ グループワーク
- 21:00 ～ 就寝



-6日目-

Schedule

- 7:00 ～ 起床・朝食
- 9:30 ～ グループワーク
- 11:30 ～ 昼食
- 12:30 ～ 発表準備
- 13:30 ～ グループ発表
- 15:30 ～ 卒塾式
- 16:30 ～ 解散

最終日は各グループ、この6日間での講義・体験活動で体験・学んだこと、気づいたことを振り返りながら、模造紙を使って「私たちが目指す未来の嘉飯桂地域」を発表しました。また、このプログラムで体験した感想、これから自分たちができることを個人発表しました。見学に来ていた保護者の方々、関係者から発表内容について質問を受けた参加生徒は、自分たちの言葉で丁寧に答えるなど、活気のあるグループ発表となりました。

発表終了後、卒塾式を行いました。赤間嘉麻市長から参加者に修了書が授与され、井上桂川町長からの代表挨拶後、プログラムが終了しました。卒塾式終了後、参加生徒は仲間と6日間の思い出を振り返り、別れを惜しみつつ、解散しました。



アンケート結果

参加生徒がプログラムを通してどのような力を向上させることができたかを把握するため、以下の通りアンケートを実施しました

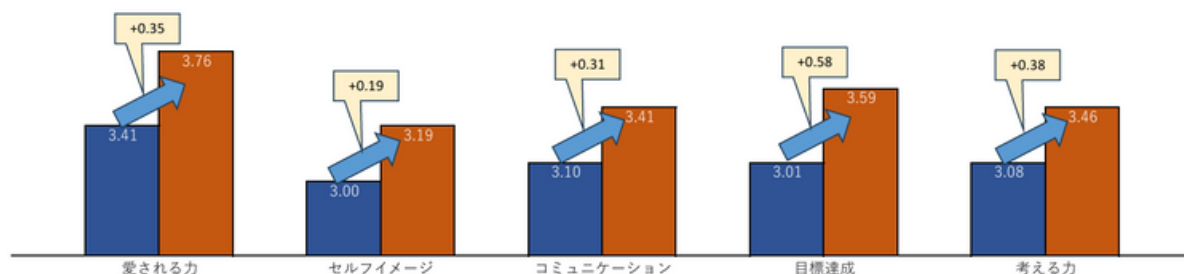
アンケートの実施方法

- ・プログラムの初日と最終日に、同様の質問に回答してもらった。
- ・5項目（愛される力、セルフイメージ、コミュニケーション、目標達成、考える力）について、参加前後で向上するかどうか調べた。
- ・1つの項目に対し、4つの質問で構成し、1～4の4段階で評価

〈質問例〉

①愛される力	何かしてもらったらすぐに「ありがとう」と感謝の言葉を伝える
②セルフイメージ	自分の長所や強みについてよく分かっている
③コミュニケーション	話を聞くときは、目を見て聞き、意識してうなずいて聞いている
④目標達成	自分では難しいことは、積極的に誰かに頼ることができる
⑤考える力	新しい企画やアイデアを生み出すことが好きだ

〈令和6年度アンケート結果〉



参加生徒の感想



みんなと協力して目標を達成させること、感謝と思いやりの心を学ぶことができた。



これからの社会問題を全員で解決することができた。
これからもこういう機会があれば参加したい。



消極的な自分を変えるために参加した。グループワークや発表を通して変わることができ、楽しい時間を過ごすことができた。




様々な方の話を聞き、初めに考えていた「リーダーだけが積極的に」ではなく「リーダーだけでなく周りの人々も」という一人だけでなくみんながリーダーだということを知り、これからも学校でも行っていきたいと思った。



これからの将来、社会に大切なことを様々な分野で学ぶことができた。
とても楽しくいい体験となった。



ほぼ初対面の人達で自分達の住む地域の未来について考える事はとても新鮮で、未来塾に参加した人だけが得られる考え方やアイデアだったりを経験することが出来て、とても楽しく非常に濃い時間を過ごすことができた。



嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会
(飯塚市教育委員会、嘉麻市教育委員会、桂川町教育委員会、福岡県)

問合せ先

嘉飯桂地域未来の地域リーダー育成プログラム実行委員会事務局
(福岡県青少年育成課内)

住所 〒812 - 8577 福岡市博多区東公園 7 番 7 号
TEL 092 - 643 - 3402 (平日 9 : 00~17 : 00)
Mail ikusei02@pref.fukuoka.lg.jp

